

平成 24 年度

信州大学大学院理工学系研究科

(修士課程)

一般選抜学生募集要項(第2次募集)

社会人特別選抜学生募集要項

学部3年次学生を対象とする特別選抜学生募集要項

外国人留学生特別選抜学生募集要項

[上田キャンパス]

(4月入学)



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

※ 個人情報の利用について

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍簿の作成
- ③ 奨学金及び授業料免除等の審査資料
- ④ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

目 次

1. 平成24年度信州大学大学院理工学系研究科修士課程 一般選抜学生募集要項（第2次募集）〔上田キャンパス〕	1
2. 平成24年度信州大学大学院理工学系研究科修士課程 社会人特別選抜学生募集要項〔上田キャンパス〕	11
3. 平成24年度信州大学大学院理工学系研究科修士課程 学部3年次学生を対象とする特別選抜学生募集要項〔上田キャンパス〕	19
4. 平成24年度信州大学大学院理工学系研究科修士課程 外国人留学生特別選抜学生募集要項〔上田キャンパス〕	28
5. 平成24年度信州大学大学院理工学系研究科修士課程概要〔上田キャンパス〕	41
6. 本研究科〔上田キャンパス〕所定の書式関係（綴じ込み）	

所 定 書 式	一 般 選 抜	社 会 人 特 別 選 抜	学 部 3 年 次 学 生 対 象 特 別 選 抜	外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜
入学資格審査申請書	◎	◎		◎
事前審査申請書			◎	
入学志願票 受験票 写真票	◎	◎	◎	◎
業務業績報告書		◎		
研究計画書		◎		
社会人特別選抜による特別措置希望調書		◎		
入学検定料納付確認書	〔各 選 抜 共 通〕			

平成 24 年 度
信州大学大学院理工学系研究科修士課程
一般選抜学生募集要項（第 2 次募集）
〔上田キャンパス〕

1. 専攻別募集人員

専攻名	募集人員	試験場
繊維・感性工学	若干人	上田キャンパス (信州大学繊維学部) (上田市常田3-15-1)
機械・ロボット学	若干人	
化学・材料	若干人	
応用生物科学	若干人	

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限 4 年以上）を卒業した方又は平成24年 3 月までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第 4 項の規定により学士の学位を授与された方又は平成24年 3 月までに授与される見込みの方
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成24年 3 月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は平成24年 3 月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成24年 3 月までに修了見込みの方
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は平成24年 3 月までに修了見込みの方
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第 5 号参照）
- (8) 学校教育法第102条第 2 項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認めた方
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた

方で、平成24年3月31日までに22歳に達する方

○ (7)により出願する方は、事前に入試事務室へ提出書類について確認してください。

○ (9)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で平成24年3月31日までに22歳に達する方」です。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(8)又は(9)により出願する方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

(1) 入学資格審査申請書類

「2. 出願資格」の(8)により出願する方については、入学資格審査申請書類について、事前に入試事務室に確認してください。

「2. 出願資格」の(9)により出願する方については、次の書類等が必要です。

必要書類等	備 考
入学資格審査申請書	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
学習歴、活動歴、実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については下記①から④までのような事項が考えられます。 また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等
成績証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、大学学部にて在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し、厳封したもの。ただし、本学にて在学していた方は不要）を併せて提出してください。
卒業又は修了証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したもの（本学の出身者は不要）を提出してください。
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号（12cm×23.5cm）の封筒に、80円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	入学資格審査結果通知期日	書 類 提 出 先
平成23年11月28日(月)から 平成23年12月2日(金)まで (消印有効)	平成23年12月22日(木)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

* 申請書類等を持参する場合の受付時間は8時30分から17時までとします。

* 申請書類等を郵送する場合は「書留速達郵便」とし、封筒の表に「大学院修士課程入学資格審査申請書類在中」と朱書してください。

4. 出 願 手 続

(1) 出願期間及び提出先等

出 願 期 間	書 類 提 出 先
平成24年1月4日(水)から 平成24年1月11日(水)まで (消印有効)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

* 出願書類等を持参する場合の受付時間は8時30分から17時までとし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

(2) 出願方法の注意事項

出願書類等を郵送する場合は「書留速達郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程入学願書在中』と朱書してください。

(3) 出願書類等

出 願 書 類 等	備 考
① 入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なしの写真(縦4cm×横3cm)を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
② 成 績 証 明 書	出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、厳封したものを提出してください。また、編入学をされた方は、編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出してください。 (注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。
	(ア) 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して平成23年12月28日から平成24年1月11日までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局

<p>③ 入学検定料 納付確認書 (A 票)</p>	<p>(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、ATM(現金自動預支機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。</p> <p>(イ) 振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。</p> <p>また、「取扱銀行収納印」欄に、出願期間最終日までの収納印があるものだけに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。</p> <p>(ウ) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。</p> <p>(注) 受験時に国費外国人留学生の方は、検定料は不要です。</p>
<p>④ 卒業(見込)証明書</p>	<p>出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成したものを提出してください。(注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。</p>
<p>⑤ 受験票送付用封筒</p>	<p>長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、350円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。</p>
<p>⑥ そ の 他</p>	<p>(ア) 日本国籍を有しない方は、パスポートの顔写真のページ(国籍が明記されているページを含む。)の写しを提出してください。また、日本国内から出願される方は、併せて最新在留資格・期間の証印添付のページの写しも提出してください。</p> <p>(イ) 本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。</p> <p>(ウ) 繊維・感性工学専攻を志望する方のうち、専攻が課す一般英語を受験する代わりに、TOEICテスト(TOEIC IP、カレッジTOEICを除く。以下同じ。)のスコアを一般英語の試験の得点に換算することを選択する方、並びに化学・材料専攻及び応用生物科学専攻を志望する方のうち、これらの専攻が課す外国語科目(英語又は専門英語)を受験する代わりに、TOEICテストのスコアを英語又は専門英語の試験の得点に換算することを選択する方は、入学志願票にその旨を記入するとともに、「TOEICテストのスコア」の原本を提出してください。原本は後日お返しします。</p> <p>(配点については、「5. 入学者選抜方法、試験場及び期日」の欄外(注)を参照)</p> <p>(エ) 「2. 出願資格」(2)により出願する方で、学士の学位を授与された方は、学士の学位授与証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を、学士の学位を授与される見込の方は、学士の学位授与申請予定証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を添付してください。</p>

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

入学者の選抜は学力試験、口述試験、面接試問及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

試験日：平成24年2月16日（木）

試験場：上田キャンパス（信州大学繊維学部）

専攻名	コース名	時間	試験科目	備考
繊維・感性工学	先進繊維工学	10：00 ～10：30	外国語科目 筆記試験 ◎英語 ・一般英語	* 辞書持込不可
		10：40 ～12：00	筆記試験 ◎英語 ・専門英語 〔科学記事等の読解力と和訳、 専門基礎に関連する問題〕	* 英和辞典（1冊）持込可
		13：00～	専門科目 口述試験 ◎卒業研究又は希望研究課題についての発表と試問 ◎研究分野の基礎学力試問 ◎その他一般的事項の試問	* 卒業研究または希望する研究課題の発表については、7分間程度のプレゼンテーションを課します。
	感性工学	10：00 ～10：30	外国語科目 筆記試験 ◎英語 ・一般英語	* 辞書持込不可
		10：40 ～12：00	筆記試験 ◎英語 ・専門英語 〔科学記事等の読解力と和訳、 専門基礎に関連する問題〕	* 辞書持込不可
		13：30～	専門科目 口述試験 ◎卒業研究（創作を含む）又は希望研究課題についての発表と試問 ◎研究分野の基礎学力試問 ◎その他一般的事項の試問	* 卒業研究又は希望研究課題の発表については、パワーポイント（4～5枚程度）の説明資料を用意し、10分間以内で説明してください。
機械・ロボット学	—		外国語科目 試験は課しません	
		13：00～	専門科目 口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問 ◎卒業研究又は希望研究課題についての発表と試問 ◎その他の一般的事項の試問	* 卒業研究又は希望研究課題の発表については、パワーポイントによる10分間程度のプレゼンテーションを課します。A4版、4ページ図表入りの研究概要を15部用意してください。

化学・材料	応用化学	10:00 ～11:00	外国語科目	筆記試験 ◎英語 (科学記事程度の英文の読解力 について試験)	* 英和辞典1冊又は電 子辞書1台持込可
		13:00 ～16:00	専門科目	筆記試験 ◎基礎化学 ・有機化学 ・物理化学 ・無機化学 ○応用化学(3科目から2科目選 択) ・有機化学 ・物理化学 ・高分子化学	* 関数電卓(プログラ ム機能のないもの)を 持参してください。
		16:10～	面接試問		
	材料化学工学	10:00 ～11:00	外国語科目	筆記試験 ◎専門英語	* 辞書持込不可
		13:00 ～16:00	専門科目	筆記試験(化学基礎から2科目以 上を含む4科目選択) ○化学基礎 ・有機化学 ・熱力学 ・無機化学 ○材料化学工学基礎 ・量子力学・量子化学 ・移動現象論 ・反応工学 ・材料化学	* 関数電卓(プログラ ム機能のないもの)を 持参してください。
		16:10～	面接試問		
	機能高分子学	10:00 ～11:30	外国語科目	筆記試験 ◎専門英語	* 辞書持込不可
		13:00 ～16:00	専門科目	筆記試験 ◎機能高分子学基礎 ・有機化学 ・物理化学 ・生物化学 ◎高分子科学	* 関数電卓(プログラ ム機能のないもの)を 持参してください。
		16:10～	面接試問		
応用生物科 学	—	10:00 ～11:00	外国語科目	筆記試験 ◎英語(基礎的な科学英語の読解 力について試験)	* 辞書持込不可
		13:00 ～15:30	専門科目	筆記試験 ○応用生物科学基礎科目 (各関連分野から2題出題, 6 題中5題選択) 環境・細胞生物学 生化学・分子生物学 分析・有機化学	
	15:40～	面接試問			

(注) 1 ◎印は必須科目を示します。

- 2 繊維・感性工学専攻を志望する方のうち、専攻が課す一般英語を受験する代わりに、TOEIC テスト (TOEIC IP, カレッジ TOEIC を除く。以下同じ。) のスコアを一般英語の試験の得点に換算することを選択することができます。また、化学・材料専攻及び応用生物学専攻を志望する方のうち、これらの専攻が課す外国語科目 (英語又は専門英語) を受験する代わりに、TOEIC テストのスコアを英語又は専門英語の試験の得点に換算することを選択することができます。

換算を選択する場合、当該 TOEIC テストのスコアが750点以上の場合は、評価点を100点満点とみなします。

また、TOEIC テストのスコアが750点未満の場合は、次の換算式により評価点を算出します。

換算式： $Y = (X - 500) / 5 + 50$

注) X：TOEIC テストのスコア

Y：換算点 (100点満点における評価点)

※ TOEIC テストのスコアは、平成22年4月1日以降に実施されたテストのものに限ります。

6. 合格者発表

次の期日に上田キャンパスの公用掲示板に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

平成24年2月28日 (火) 16時

7. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な書類等は、合格通知書に同封して送付します。

(1) 入学手続期間

平成24年3月7日 (水) ～平成24年3月13日 (火)

8時30分から17時まで

土曜日及び日曜日は受け付けません。

郵送による場合は平成24年3月13日 (火) までに必着とします。

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金 (入学料・授業料) の額

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料 (前期) 267,900円 (後期) 267,900円

(注) 金額は平成23年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度がありま

すので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

- ① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。
- ② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。
- ③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

(5) 提出書類等

本学入学に必要な誓約書、学生カード等提出すべき書類については、入学手続書類送付時に同封します。

8. 注 意 事 項

- (1) 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- (2) 出願手続後の書類の変更は、認めません。
- (3) 受理した出願書類及び入学検定料は、どのような理由があってもお返しできません。
- (4) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- (5) 試験の際には、必ず受験票を携帯してください。
- (6) 学力試験には、筆記用具を携帯してください。
- (7) 出願後、「受信場所」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届け出てください。
- (8) 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障にならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。
- (9) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求められます。

9. 長期履修制度について

職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

希望者は、事前に当該教育研究分野の教員に照会してください。

10. 障害がある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害がある方は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、平成23年11月25日（金）17時までに必着で「4. 出願手続」に記載の

「書類提出先」に書面（出願希望専攻（コース）、障害の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

11. そ の 他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、各専攻の所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士の学位（工学，農学）が授与されます。

専攻名	授与される学位
繊維・感性工学	修士（工学）
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物学	修士（農学）

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) 資料請求

学生募集要項の郵送を希望する方は、返信用封筒（角形2号（33cm×24cm）の封筒に、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、390円分の切手を貼ったもの）を、別の封筒（表に『大学院修士課程一般選抜（第2次募集）学生募集要項請求』と朱書きしたもの）に入れて「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に請求してください。

(4) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

平成 24 年 度
信州大学大学院理工学系研究科修士課程
社会人特別選抜学生募集要項
〔上田キャンパス〕

科学技術の急速な進展と社会情勢の変化に伴い、社会人のリフレッシュ教育に対する要望が、近年、急速な高まりを見せています。本研究科では、このような要請に応えるため、新しい学識の修得と研究能力の向上を図ることを目的として、各種の研究機関、教育機関、企業等において活躍中の社会人を在職のまま受け入れる道を開いています。選考に当たっては、実務経験に基づく専門知識等を重視し、一般の選抜方法とは異なる特別選抜を実施します。

1. 専攻別募集人員

専攻名	募集人員	試験場
繊維・感性工学	若干人	上田キャンパス (信州大学繊維学部) 上田市常田3-15-1
機械・ロボット学	若干人	
化学・材料	若干人	
応用生物学	若干人	

2. 出願資格

出願時に各種の研究機関、教育機関、企業等に正規職員として勤務している研究者、教員又は技術者で、入学後もその身分を有し、次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は平成24年3月までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成24年3月までに授与される見込みの方
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成24年3月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は平成24年3月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成24年3月までに修了見込みの方
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすも

のに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は平成24年3月までに修了見込みの方

- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認めた方
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方で、平成24年3月31日までに22歳に達する方
 - (7)により出願する方は、事前に入試事務室へ提出書類について確認してください。
 - (9)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で平成24年3月31日までに22歳に達する方」です。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(8)又は(9)により出願する方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

(1) 入学資格審査申請書類

「2. 出願資格」の(8)により出願する方については、入学資格審査申請書類について、事前に入試事務室に確認してください。

「2. 出願資格」の(9)により出願する方については、次の書類等が必要です。

必要書類等	備考
入学資格審査申請書	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
学習歴、活動歴、実務経験歴等	<p>現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等(以下「学習歴等」という。)について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。</p> <p>なお、学習歴等については下記①から④までのような事項が考えられます。</p> <p>また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。</p> <p>① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等</p> <p>② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等</p> <p>③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等</p> <p>④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等</p>
成績証明書	<p>最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>なお、大学学部在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書(学長又は学部長が作成し、厳封したもの。ただし、本学に在学していた方は不要)を併せて提出してください。</p>
卒業又は修了証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したもの(本学の出身者は不要)を提出してください。

返信用封筒 (入学資格審査結果送 付用)	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、80円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。
----------------------------	--

(2) 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	入学資格審査結果通知期日	書類提出先
平成23年11月28日(月)から 平成23年12月2日(金)まで (消印有効)	平成23年12月22日(木)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

* 申請書類等を持参する場合の受付時間は8時30分から17時までとします。

* 申請書類等を郵送する場合は「書留速達郵便」とし、封筒の表に「大学院修士課程(社会人特別選抜)入学資格審査申請書類在中」と朱書してください。

4. 出願手続

(1) 出願期間及び提出先等

出願期間	書類提出先
平成24年1月4日(水)から 平成24年1月11日(水)まで (消印有効)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

* 出願書類等を持参する場合の受付時間は8時30分から17時までとし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

(2) 出願方法の注意事項

出願書類等を郵送する場合は「書留速達郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程(社会人特別選抜)入学願書在中』と朱書してください。

(3) 出願書類等

出願書類等	備考
① 入学志願票 受験票 写真票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なしの写真(縦4cm×横3cm)を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
② 成績証明書	出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、厳封したものを提出してください。また、編入学をされた方は、編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出してください。

	(注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。
③ 入学検定料 納付確認書 (A 票)	<p>(ア) 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書 (C 票) を使用して、平成23年12月28日から平成24年1月11日までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局 (ゆうちょ銀行) からの振込みはできません。また、ATM (現金自動預払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。</p> <p>(イ) 振込み後、納付確認書 (A 票) 及び領収書 (B 票) を受け取り、A 票、B 票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書 (A 票) を提出してください。</p> <p>また、「取扱銀行収納印」欄に、出願期間最終日までの収納印があるもの限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ行ってください。</p> <p>(ウ) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。</p>
④ 卒業 (見込) 証明書	出身大学等の学長又は学部長 (大学以外は出身学校長) が作成し、厳封したものを提出してください。(注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。
⑤ 業務業績報告書	この募集要項に添付する用紙に、在職中の業務業績内容の概要を記載してください。(1,000字以内) その他に、研究論文、技術報告、特許・実務新案等がある場合には、その業績を表す文書等の写しを提出してください。
⑥ 研究計画書	この募集要項に添付する用紙に、入学後に研究を希望する課題又は分野等について、まとめたものを提出してください。
⑦ 社会人特別選抜による特別措置希望調書	大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育を希望する方は、本学所定の「特別措置希望調書」を提出してください。 詳細は、P16の「8. 大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育について」を参照してください。
⑧ 受験票送付用封筒	長形3号 (12cm×23.5cm) の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、350円分 (速達料を含む。) の切手を貼ってください。
⑨ その他	<p>(ア) 日本国籍を有しない方は、パスポートの顔写真のページ (国籍が明記されているページを含む。) の写しを提出してください。また、日本国内から出願される方は、併せて最新在留資格・期間の証印添付のページの写しも提出してください。</p> <p>(イ) 「2. 出願資格」(2)により出願する方で、学士の学位を授与された方は、学士の学位授与証明書 (大学評価・学位授与機構が発行したもの) を、学士の学位を授与される見込の方は、学士の学位授与申請予定証明書 (在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書 (大学評価・学位授与機構が発行したもの) を添付してください。</p>

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

入学者の選抜は、口述試験（口述試問）及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

検査期日・検査方法

試験場	期日	時間	検査方法	試験科目	内容
上田キャンパス	2月16日(木)	13:00～	口述試験 (口述試問)	志望する専攻の研究分野に関する科目	研究分野に関連した科目についての基礎的学力、外国語能力、研究計画等について実施します。外国人については、日本語による試問を含みます。 (注) 詳細は次表のとおり

専攻名	コース名	口述試験（口述試問）の詳細
繊維・感性工学	先進繊維工学	パワーポイントによる10分間程度のプレゼンテーションを課します。パソコンは各自で用意してください。これまで行ってきた研究内容（業務内容）、入学後の研究計画などを簡潔に説明してください。
	感性工学	上記の表の内容欄に加え、専門知識に関する試問及び希望する研究テーマについてのプレゼンテーションとします。このため、プレゼンテーションについては、パワーポイント（4～5枚程度）の説明資料を用意してください。
機械・ロボット学	—	パワーポイントによる10分間程度のプレゼンテーションを課します。パソコンは各自で用意してください。これまで行ってきた研究内容（業務内容）、入学後の研究計画などを簡潔に説明してください。
化学・材料	応用化学	パワーポイントによる10分間程度のプレゼンテーションを課します。パソコンは各自で用意してください。これまで行ってきた研究内容（業務内容）、入学後の研究計画などを簡潔に説明してください。
	材料化学工学	専門知識に関する試問及び希望する研究テーマについてのプレゼンテーションとします。
	機能高分子学	パワーポイントによる10分間程度のプレゼンテーションを課します。パソコンは各自で用意してください。これまで行ってきた研究内容（業務内容）、入学後の研究計画などを簡潔に説明してください。
応用生物科学	—	専門知識に関する試問及びこれまで行ってきた研究内容（業務内容）、入学後の研究計画などについて10分間程度のプレゼンテーションを課します。パソコンは各自で用意してください。

6. 合格者発表

次の期日に上田キャンパスの公用掲示板に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

平成24年2月28日（火）16時

7. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な書類等は、合格通知書に同封して送付します。

(1) 入学手続期間

平成24年3月7日（水）～平成24年3月13日（火）

8時30分から17時まで

土曜日及び日曜日は受け付けません。

郵送による場合は平成24年3月13日（火）までに必着とします。

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料（前期）267,900円（後期）267,900円

（注）金額は平成23年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

(5) 提出書類等

本学入学に必要な誓約書、学生カード等提出すべき書類については、入学手続書類送付時に同封します。

8. 大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育について

近年、大学院における社会人研究者、教員及び技術者等の再教育への要望が高まっていますが、通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人は最低2年間その勤務を離れて就学することが必要で

あるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、大学院設置基準に「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定されて、社会人の就学に配慮がなされています。

これらを踏まえ、本研究科上田キャンパスでは、大学院での履修を希望する社会人研究者、教員及び技術者に対し大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育を実施しています。

上田キャンパスを志望する方で、上述の制度の適用を希望する方は、あらかじめ指導予定教員と次に掲げる(1)及び(2)を含めて相談のうえ、「特別措置希望調書」を提出してください。

(1) 開設時間

指導教員の合意を得て、授業及び研究指導の一部を夜間及び特定の時期に受講することができます。その時間帯は、原則として次のとおりです。

平日は夜間の18時から21時10分までの間、土曜日は9時から16時10分までの間を予定しています。

(2) 履修計画

入学年度の当初に指導教員の指導のもとに2年間を見通した履修計画をたてることを原則とするものとします。

9. 長期履修制度について

職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

希望者は、事前に指導予定教員に照会してください。

10. 注 意 事 項

- (1) 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- (2) 出願手続後の書類の変更は、認めません。
- (3) 受理した出願書類及び入学検定料は、どのような理由があってもお返しできません。
- (4) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- (5) 学力検査（口述試験）には必ず受験票を携帯してください。
- (6) 出願後、「受信場所」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届け出てください。
- (7) 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障とならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。
- (8) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求められます。

11. 障害がある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害がある方は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、平成23年11月25日（金）17時までに必着で「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望専攻（コース）、障害の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

12. そ の 他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、各専攻の所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士の学位（工学、農学）が授与されます。

専攻名	授与される学位
繊維・感性工学	修士（工学）
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物学	修士（農学）

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) 資料請求

学生募集要項の郵送を希望する方は、返信用封筒（角形2号（33cm×24cm）の封筒に、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、390円分の切手を貼ったもの）を、別の封筒（表に『大学院修士課程（社会人特別選抜）学生募集要項請求』と朱書きしたもの）に入れて「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に請求してください。

(4) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

平成 24 年度

信州大学大学院理工学系研究科修士課程

学部 3 年次学生を対象とする特別選抜学生募集要項

〔上田キャンパス〕

この特別選抜によって、本研究科修士課程に入学した方の学部学生としての学籍上の身分は、退学となります。したがって、各種国家試験等の受験資格で、大学の学部卒業が要件になっているものについては、受験資格がないこととなりますので、十分留意してください。ただし、大学院入学後の修業年数及び修得単位を基に大学評価・学位授与機構の審査及び試験に合格することによって学士の学位を取得できます。

1. 専攻別募集人員

専攻名	募集人員	試験場
繊維・感性工学	若干人	上田キャンパス (信州大学繊維学部) 上田市常田3-15-1
機械・ロボット学		
化学・材料		
応用生物学		

2. 出願資格

平成24年3月末日で大学に3年以上在学し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた方（ただし、大学を卒業した方又は平成24年3月までに卒業見込みの方を除く。）

3. 事前審査

(1) 出願資格要件

- ① 出願時点で、所定の必修科目の単位を全て修得していること。
- ② 出願時点で、全修得単位科目が注記の評価式により点数化し、その点数が90点以上であり、3年次終了時点においても、この条件を満たす見込みの方
- ③ 3年次終了時点で、卒業研究及び4年次開講科目を除く卒業に必要な所定の単位数を修得見込みの方

(注記)

評価式 $\left[\frac{\{ (\text{秀及び優の単位数} \times 5) + (\text{良の単位数} \times 3) + (\text{可の単位数} \times 1) \}}{\text{修得総単位数}} \right] \times 20$

- ④ なお、入学試験に合格した後に、これらの単位を修得することができないことが確定した場合には、合格を取り消すこととなります。

(2) 事前審査に必要な書類

必要書類等	備考
事前審査申請書	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
学業成績証明書	出身大学の学長又は学部長が作成し、厳封したものを提出してください。
履修要項	所属する学科の講義内容を示すものを提出してください。(本学出身者は不要)
返信用封筒 (事前審査結果送付用)	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、80円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。

(3) 事前審査申請書類受付

事前審査申請書類受付期間	事前審査結果通知期日	書類提出先
平成23年11月28日(月)から 平成23年12月2日(金)まで (消印有効)	平成23年12月22日(木)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

* 申請書類等を持参する場合の受付時間は8時30分から17時までとします。

* 申請書類等を郵送する場合は「書留速達郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程(3年次特別選抜)事前審査申請書類在中』と朱書してください。

4. 出願手続

事前審査に合格した方は、下記により出願手続をしてください。

(1) 出願期間及び提出先等

出願期間	書類提出先
平成24年1月4日(水)から 平成24年1月11日(水)まで (消印有効)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

* 出願書類等を持参する場合の受付時間は8時30分から17時までとし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

(2) 出願方法の注意事項

出願書類等を郵送する場合は「書留速達郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程(3年次特別選抜)入学願書在中』と朱書してください。

(3) 出願書類等

出 願 書 類 等	備 考
① 入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なしの写真（縦4cm×横3cm）を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
② 入 学 検 定 料 書 納 付 確 認 書 (A 票)	(ア) 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書（C票）を使用して平成23年12月28日から平成24年1月11日までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。また、ATM（現金自動預支払機）、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 (イ) 振込み後、納付確認書（A票）及び領収書（B票）を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書（A票）を提出してください。 また、「取扱銀行収納印」欄に、出願期間最終日までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。 (ウ) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。 (注) 受験時に国費外国人留学生の方は、検定料は不要です。
③ 受 験 票 送 付 用 封 筒	長形3号（12cm×23.5cm）の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、350円分（速達料を含む。）の切手を貼ってください。
④ そ の 他	(ア) 日本国籍を有しない方は、パスポートの顔写真のページ（国籍が明記されているページを含む。）の写しを提出してください。また、日本国内から出願される方は、併せて最新在留資格・期間の証印添付のページの写しも提出してください。 (イ) 本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

入学者の選抜は、学力試験及び口述試験等の結果を総合して行います。

試験日：平成24年2月16日（木）

試験場：上田キャンパス（信州大学繊維学部）

専 攻 名	コ ー ス 名	時 間	試 験 科 目	備 考
繊維・ 感性工学	先進繊維工学	10：00 ～10：30	外国語科目 筆記試験 ◎英語 ・一般英語	*辞書持込不可
		10：40 ～12：00	筆記試験 ◎英語 ・専門英語 〔科学記事等の読解力と和訳、 専門基礎に関連する問題〕	*英和辞典（1冊）持 込可
		13：00～	専門科目 口述試験 ◎希望研究課題についての発表と 試問 ◎研究分野の基礎学力試問 ◎その他一般的事項の試問	*希望する研究課題の 発表については、7分 間程度のプレゼンテー ションを課します。

繊維・ 感性工学	感性工学	10:00 ～10:30	外国語科目	筆記試験 ◎英語 ・一般英語	* 辞書持込不可
		10:40 ～12:00		筆記試験 ◎英語 ・専門英語 〔科学記事等の読解力と和訳, 専門基礎に関連する問題〕	* 辞書持込不可
		13:30～	専門科目	口述試験 ◎希望研究課題についての発表と 試問 ◎研究分野の基礎学力試問 ◎その他一般的事項の試問	* 希望研究課題の発表 については、パワーポ イント(4～5枚程 度)の説明資料を用意 し、10分間以内で説明 してください。
機械・ ロボット学	—	10:00 ～11:30	外国語科目	筆記試験 ◎英語 (科学記事程度の英文の読解力 について試験)	* 英和辞典(1冊)持 込可
		13:00～	専門科目	口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問(一般 力学, 熱・流体力学, メカトロ ニクス, 細胞生物学のいずれか 1科目) ◎その他の一般的事項の試問	
化学・材料	応用化学	10:00 ～11:00	外国語科目	筆記試験 ◎英語 (科学記事程度の英文の読解力 について試験)	* 英和辞典1冊又は電 子辞書1台持込可
		13:00 ～16:00	専門科目	筆記試験 ◎基礎化学 ・有機化学 ・物理化学 ・無機化学 ○応用化学(3科目から2科目選 択) ・有機化学 ・物理化学 ・高分子化学	* 関数電卓(プログラ ム機能のないもの)を 持参してください。
		16:10～	面接試問		
	材料化学工学	10:00 ～11:00	外国語科目	筆記試験 ◎専門英語	* 辞書持込不可
13:00 ～16:00		専門科目	筆記試験(化学基礎から2科目以 上を含む4科目選択) ○化学基礎 ・有機化学 ・熱力学 ・無機化学 ○材料化学工学基礎 ・量子力学・量子化学 ・移動現象論 ・反応工学 ・材料化学	* 関数電卓(プログラ ム機能のないもの)を 持参してください。	
16:10～		面接試問			

化学・材料	機能高分子学	10:00 ～11:30	外国語科目	筆記試験 ◎専門英語	* 辞書持込不可
		13:00 ～16:00	専門科目	筆記試験 ◎機能高分子学基礎 ・有機化学 ・物理化学 ・生物化学 ◎高分子科学	* 関数電卓（プログラム機能のないもの）を持参してください。
		16:10～	面接試験		
応用生物科学	—	10:00 ～11:00	外国語科目	筆記試験 ◎英語（基礎的な科学英語の読解力について試験）	* 辞書持込不可
		13:00 ～15:30	専門科目	筆記試験 ○応用生物科学基礎科目 （各関連分野から2題出題，6題中5題選択） 環境・細胞生物学 生化学・分子生物学 分析・有機化学	
		15:40～	面接試験		

(注) ◎印は必須科目を示します。

試験日：平成24年2月29日（水）

試験場：上田キャンパス（信州大学繊維学部）

専攻名	コース名	時間	検査方法	備考
繊維・感性工学	先進繊維工学	10:00～	面接試験	※希望する研究テーマと学力に関して口頭で試問する。
	感性工学	10:00～		※希望する研究テーマと学力に関して口頭で試問する。
機械・ロボット学	—	10:00～		※希望する研究テーマと学力に関して口頭で試問する。
化学・材料	応用化学	10:00～		※学力に関して口頭で試問する。また、飛び級に関する本人の覚悟と将来への抱負等についても試問する。
	材料化学工学	10:00～		※学力に関して口頭で試問する。また、飛び級に関する本人の覚悟と将来への抱負等についても試問する。
	機能高分子学	10:00～		※希望する研究テーマについて試問する。
応用生物科学	—	9:30～		※応用生物科学専攻の面接試験では、希望する研究テーマについて、10分間程度のプレゼンテーションを課します。（パワーポイントの使用可）

6. 最終審査

選抜試験において、合格の基準に達した方に対し、通知のうえで最終審査を行います。なお、最終審査には、3年次終了時までの成績証明書が必要となります。また、最終審査及び成績証明書の提出期日は下記のとおりです。

最終審査期日	成績証明書提出期日	成績証明書提出先
平成24年2月29日(水)	平成24年2月28日(火)必着	「3. 事前審査」の「(3)事前審査申請書類受付」に記載の書類提出先に提出してください。

7. 合格者発表

次の期日に上田キャンパスの公用掲示板に掲示するとともに、合格者には、合格通知書を送付します。

平成24年3月6日(火) 16時

8. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な書類等は、合格通知書に同封して送付します。

(1) 入学手続期間

平成24年3月8日(木)～平成24年3月13日(火)

8時30分から17時まで

土曜日及び日曜日は受け付けません。

郵送による場合は平成24年3月13日(火)までに必着とします。

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金(入学料・授業料)の額

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料 (前期) 267,900円 (後期) 267,900円

(注) 金額は平成23年4月現在のもので、入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

(5) 提出書類等

本学入学に必要な誓約書、学生カード等提出すべき書類については、入学手続書類送付時に同封します。

9. 注 意 事 項

- (1) 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- (2) 出願手続後の書類の変更は、認めません。
- (3) 受理した出願書類及び入学検定料は、どのような理由があってもお返しできません。
- (4) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- (5) 学力試験には、筆記用具を携帯してください。
- (6) 試験の際には、必ず受験票を携帯してください。
- (7) 出願後、「受信場所」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届け出てください。

10. 障害がある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害がある方は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、平成23年11月25日（金）17時まで必着で「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望専攻（コース）、障害の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

11. そ の 他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、各専攻の所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士の学位（工学、農学）が授与されます。

専 攻 名	授与される学位
繊維・感性工学	修士（工学）
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物学	修士（農学）

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) 資料請求

学生募集要項の郵送を希望する方は、返信用封筒（角形2号（33cm×24cm）の封筒に、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、390円分の切手を貼ったもの）を、別の封筒（表に『大学院修士課程（3年次特別選抜）学生募集要項請求』と朱書きしたもの）に入れて「4. 出願手続」に記載の書類提出先に請求してください。

(4) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の書類提出先に問い合わせてください。

平成 24 年 度

信州大学大学院理工学系研究科修士課程

外国人留学生特別選抜学生募集要項

〔上田キャンパス〕

本学生募集要項は、外国人留学生特別選抜を実施する上田キャンパスの4専攻を対象としたものです。

1. 専攻別募集人員

専攻名	募集人員	試験場
繊維・感性工学	若 干 人	上田キャンパス (信州大学繊維学部) (上田市常田3-15-1)
機械・ロボット学		
化学・材料		
応用生物学		

2. 出願資格

日本国籍を有しない方で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する方又は大学院入学後に当該資格を取得可能な方で、次のいずれかに該当する方とします。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成24年3月までに修了見込みの方
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は平成24年3月までに修了見込みの方
- (3) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成24年3月までに修了見込みの方
- (4) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方で、平成24年3月31日までに22歳に達する方
 - (4)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で、平成24年3月31日までに22歳に達する方」です。

【注意事項】

日本国籍を有しない方で、日本の大学（修業年限4年以上）を卒業した方（卒業見込みの方を含む。）は、外国人留学生特別選抜の対象とはならず一般選抜の対象として取り扱います。ただし、国費外国人留学生は外国人留学生特別選抜の対象として取り扱います。

Academic Year 2012
Graduate School of Science and Technology Shinshu University
Master's Program
Foreign Student Application Guidelines (Special Selection)
[Ueda Campus]

These student application guidelines apply to four Department at the Ueda Campus involved in special selection of Foreign Students

1. Number of Applicants for Each Department

Department	Number of Students Accepted	Campus Location (Test Venue)
Textile and Kansei Engineering Mechanical Engineering and Robotics Chemistry and Materials Applied Biology	A few students	Ueda Campus (Shinshu University, Faculty of Textile Science & Technology 3-15-1 Tokida, Ueda City)

2. Application Qualifications

Persons who do not have Japanese citizenship ; who, according to the Immigration Control and Refugee Recognition Act, have resident status that would not prevent entrance into a Graduate school or who can obtain the appropriate status after entrance into graduate school, and who fall into any one of the following categories :

- (1) Persons who have completed a 16-year program of school education in a country other than Japan, or who are expected to complete such a program by March 2012.
- (2) Persons who have taken courses in Japan through distance education conducted by a school in a country other than Japan, and who by doing so have completed a 16-year program of school education at the school in question, or who are expected to complete such program by March 2012.
- (3) Persons who have completed or are expected to complete by March 2012. an undergraduate program of study of a foreign school given in Japan which meets the stipulations of the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (this requirement is limited only to persons deemed to have completed 16 years of school education of the foreign country.) As specified by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, the foreign school must be recognized as an educational institution with a college program according to the school education regulations of its country.
- (4) Persons who, in an individual admissions qualification screening by the Graduate School of Science and Technology, Shinshu University are deemed to have academic capabilities equal to or greater than a person having graduated from university, and who will be at least 22 years of age by March 31, 2012.
 ○Persons falling into category (4) are “persons who have graduated from junior college, technical college, vocational college or other type of school, or have completed training at a similar educational facility, and who will be at least 22 years of age by March 31, 2012.”

<ATTENTION>

Foreign national applicants who have graduated or are expected to graduate from a Japanese university (required minimum term of study : 4 years) are not eligible for this Selection but they must apply for the General Selection. However, the international students with Japanese Government Scholarship (*Monbukagakusho* : MEXT) may apply for Special Selection of Foreign Students.

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(4)により出願する方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

(1) 入学資格審査申請書類

「2. 出願資格」の(4)により出願する方については、次の書類等が必要です。

必要書類等	備 考
入学資格審査申請書	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
学習歴、活動歴、実務経験歴等	<p>現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。</p> <p>なお、学習歴等については下記①から④までのような事項が考えられます。</p> <p>また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は、添付してください。</p> <p>① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等</p> <p>② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等</p> <p>③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等</p> <p>④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等</p>
成績証明書	<p>最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>なお、大学学部在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し、厳封したもの。ただし、本学に在学していた方は不要）を併せて提出してください。</p>
卒業又は修了証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したもの（本学の出身者は不要）を提出してください。
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号（12cm×23.5cm）の封筒に、80円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	入学資格審査結果通知期日	書 類 提 出 先
平成23年11月28日(月)から 平成23年12月2日(金)まで (消印有効)	平成23年12月22日(木)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

- * 申請書類等を持参する場合は受付時間は8時30分から17時までとします。
- * 申請書類等を郵送する場合は「書留速達郵便」とし、封筒の表に「大学院修士課程外国人留学生入学資格審査申請書類在中」と朱書してください。

3. Admission Qualification Screening

Persons wishing to apply using item (4) in 2. Application Qualification will be required to undergo an admission qualification screening, as defined below :

(1) Application documents for admission qualification screening,

Persons wishing to apply using item (4) in 2. Application Qualifications will be required to submit the following documents

Required Documents, etc.	Notes
Admission Qualification Screening Report	Enter required information in the form attached to this application guidelines.
Academic history, record of past activities, work experience, etc.	Submit a record (specific, but in any format) regarding academic history, record of past activities, work experience, etc. (hereafter referred to as "Academic history, etc."). The following (①-④) are examples of items that may be included in Academic history, etc. Also, please attach any published text, thesis, or reports related to academic history, etc. ① Academic record from junior college, technical college, etc. ② Work experience in research or educational institutions, companies, etc. ③ Experience in activities with international organizations, etc., overseas, and acquisition of a level of language skills appropriate to such activities ④ Work experience in computer software development, etc.
Official Transcripts	If the applicant's final academic background is a junior college, technical college, vocational college or other educational institutions, the applicant must submit the official transcript with an official signature of the president of the junior college or the head of the school from which applicant graduated. Also, the official transcript must be sealed in an envelope. Additionally, if the applicant has ever enrolled at the university, the applicants must submit the official transcript with an official signature of the president of the university or the dean of faculty of the university enrolled in. Also, the official transcript must be sealed in an envelope. The applicants who have ever enrolled in Shinshu University do not have to submit the transcripts issued by the University.
Certificate of Completion or Graduation	If the applicant's final academic background is a junior college, technical college, vocational college or other educational institutions, the applicant must submit the official certificate of completion or graduation with an official signature of the president of the junior college or the head of the school from which applicant graduated. Also, the official transcript must be sealed in an envelope. Graduates of Shinshu University do not have to submit the certificate issued by the University.
Return envelope (for use in delivering results of Admission Qualification Screening)	Clearly print your name, address, and postal code on No. 3 Envelope (12cm×23.5cm), and affix an 80 yen stamp.

(2) Filing of Admission Qualification Screening Application documents

Term for receipt of admission screening report and other documents	Notification of results of admission qualification screening	Where to submit documents
From Nov. 28, 2011 (Mon.) to Dec. 2, 2011 (Fri.) (Documents submitted by mail must be postmarked no later than Dec. 2)	December 22, 2011 (Thu.)	Entrance Examination Office Graduate School of Science and Technology Shinshu University Master's Program 3-15-1 Tokida, Ueda City, Nagano Prefecture 386-8567 Tel 0268-21-5304

* Applications will be accepted between 8:30 a.m. and 5:00 p.m.

* When submitting application documents and materials by mail, please use registered express mail, and indicate clearly in red on the front of the envelope : "Contains documents for Admission Qualification Screening of Foreign Student ; Graduate School Master's Program."

4. 出 願 手 続

(1) 出願期間及び提出先等

出 願 期 間	書 類 提 出 先
平成24年1月4日(水)から 平成24年1月11日(水)まで (消印有効)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

* 出願書類等を持参する場合の受付時間は8時30分から17時までとし、土曜日・日曜日及び祝日は受け付けません。

(2) 出願方法の注意事項

出願書類等を郵送する場合は「書留速達郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程外国人留学生入学願書在中』と朱書してください。

(3) 出願書類等

出 願 書 類 等	備 考
① 入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なしの写真(縦4cm×横3cm)を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
② 成 績 証 明 書	出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、厳封したものを提出してください。また、編入学をされた方は編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出してください。(注)入学資格審査を受けた方は提出不要です。
③ 入 学 検 定 料 納 付 確 認 書 (A 票)	(ア) 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して平成23年12月28日から平成24年1月11日までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、ATM(現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 (イ) 振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。 また、「取扱銀行収納印」欄には、出願期間最終日までの日付の収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。 (ウ) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。 (注) 受験時に国費外国人留学生の方は、検定料は不要です。
④ 卒 業 (見 込) 証 明 書	出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、厳封したものを提出してください。(注)入学資格審査を受けた方は提出不要です。
⑤ 受 験 票 送 付 用 封 筒	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、350円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。

4. Application procedures

- (1) Filing period of application documents and where to file, etc.

Filing period for application documents, etc.	Address submissions to
From Jan. 4, 2012 (Wed.) to Jan. 11, 2012 (Wed.) (Documents submitted by mail must be post-marked no later than Jan. 11)	Entrance Examination Office Graduate School of Science and Technology Shinshu University Master's Program 3-15-1 Tokida, Ueda City, Nagano Prefecture 386-8567 Tel 0268-21-5304

* Applications will be accepted between 8:30 a.m. and 5:00 p.m. Office closed on Saturday, Sunday and holiday.

- (2) Note : on submission of applications

* When submitting application documents and materials by mail, please use registered express mail, and indicate clearly in red on the front of the envelope: "Contains documents for Admission Application for Foreign Student ; Graduate School Master's Program."

- (3) Application Documents, etc.

Application Documents, etc.	Notes
① Admission Application Form/ Examination Card/ Photo Card	Enter required information in the form attached to this application guidelines. Attached a photo (4cm×3cm ; full-facing upper body ; no hat ; no background ; taken within three months of application, name written on backside) in the space indicated.
② Documentation of Achievements	Issued by the President of graduating university, or head of the relevant faculty (President of institution if not a university) and submitted in a sealed envelope. (Note) Submission is not required for persons who have undergone admission qualification screening. The applicants who had transferred from other school must also submit in the same manner the documentation of achievements at the school to which he or she belonged before transferring.
③ Payment Verification Form (Form A)	a) Pay the application fee of 30,000 yen by electronic funds transfer from the financial institution using the deposit request form (Form C) attached to this application guidelines. Handling fee will be required to process the deposit. Deposits made from Japan Post Bank will not be accepted. Do not use ATMs (automated teller machines), cellular phones, or personal computers for this transaction. b) When the transaction request is completed, verify that the payment verification form (Form A) and receipt (Form B) returned to you have the receipt mark of the financial institution stamped in the corresponding columns of both forms. Submit the payment verification form (Form A). Only forms stamped by application deadline date will be accepted. Be sure to check the service window hours of your financial institution to meet the deadline. c) Only persons who will be submitting their application documents directly to the entrance examination office on the final day of the filing period and who are unable to deposit the application fee by the closing time of financial institutions on the application deadline date may pay the fee in cash directly in person. Deposits with the prescribed deposit request form (Form C) should be made during the period of December 28, 2011 to January 11, 2012. (Note) If the applicant is a Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship international student at the time of application, he or she DOES NOT need to pay the application fee.
④ Documentation of (expected) Graduation	Issued by the President of graduating university, or head of the relevant faculty (President of institution if not a university) and submitted in a sealed envelope. (Note) Submission is not required for persons who have undergone admission qualification screening
⑤ Return envelope for use in forwarding Examination Card	Clearly print name, address, and postal code on No. 3 Envelope (12cm×23.5cm), and affix an 350 yen stamp (including express delivery charges).

⑥ そ の 他	(ア) 日本国籍を有しない方は、パスポートの顔写真のページの（国籍が明記されているページを含む。）写しを提出してください。また、日本国内から出願される方は、併せて最新在留資格・期間の証印添付のページの写しも提出してください。 (イ) 本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。
---------	--

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

入学者の選抜は、面接試問（口述試験）及び出身大学等の成績証明書の結果を総合して行います。

試験場	2月16日（木）				
	専攻名	コース名	時間	検査方法	備考
上田 キャンパス	繊維・感性工学	先進繊維工学	14：40～	面接試問 （口述試験）	専門知識に関する試問及び希望する研究テーマについてのプレゼンテーションとします。 ※詳細は次表のとおり
		感性工学	13：30～		
	機械・ロボット学	—	15：00～		
	化学・材料	応用化学	16：10～		
		材料化学工学	16：10～		
		機能高分子学	16：10～		
応用生物科学	—	13：30～			

専攻名	コース名	検査方法
		面接試問（口述試験）
繊維・感性工学	先進繊維工学	プレゼンテーションについては、パワーポイント（4～5枚程度）の説明資料を用意すること及び日本語による試問を課します。
	感性工学	
機械・ロボット学	—	パワーポイントによる10分間程度のプレゼンテーションを課します。A4版、4ページ図表入りの研究概要（日本語）を15部用意してください。
化学・材料	応用化学	プレゼンテーションについては、パワーポイント（4～5枚程度）の説明資料を用意すること及び日本語による試問を課します。
	材料化学工学	
	機能高分子学	
応用生物科学	—	プレゼンテーションについては、パワーポイント（5～6枚程度）の説明資料を用意すること。また、日本語による試問を含みます。

6. 合格者発表

次の期日に上田キャンパスの公用掲示板に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

平成24年2月28日（火）16時

7. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

⑥ Other	<p>a) Persons who do not possess Japanese citizenship are requested to submit a photocopy of the pages in your passport showing the photo of your face and your nationality. In addition, persons who will submit their applications from within Japan, please submit a photocopy of the attached passport page showing the most current stamp of status of residence and period of stay.</p> <p>b) Japanese government (Monbukagakusho) scholarship students who are enrolled in universities other than Shinshu university, please submit a Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship student certification issued by your university.</p>
---------	---

5. Selection Method, test venues, and date

Selection of successful applicants shall be conducted based on a combination of an interview (oral examination) and documentation of past achievements at the applicant's graduated university.

Test Venue	Feb. 16 (Thu.), 2012				
	Departments	Courses	Time	Testing Methods	Notes
Ueda Campus	Textile and Kansei Engineering	Advanced Textile Engineering	14:40-	Interview (oral examination)	The test will be conducted in the form of an interview (oral examination), and will entail questions relating to specialized knowledge as well as a presentation on the examinees desired research theme. * Details as shown in the table below.
		Kansei Engineering	13:30-		
	Mechanical Engineering and Robotics	—	15:00-		
	Chemistry and Materials	Applied Chemistry	16:10-		
		Materials and Chemical Engineering	16:10-		
		Functional Polymer Science	16:10-		
Applied Biology	—	13:30-			

Departments	Courses	Testing Methods
		Interview (oral examination)
Textile and Kansei Engineering	Advanced Textile Engineering	Presentations shall include preparation of about 4-5 Powerpoint (PP) sheets as explanation materials. Also be prepared for an interview in Japanese.
	Kansei Engineering	
Mechanical Engineering and Robotics	—	Presentations shall be approximately 10 minutes in length, and shall use Power point (PP). Please prepare 15 copies of a research outline in Japanese (four A4 size pages including diagrams).
Chemistry and Materials	Applied Chemistry	Presentations shall include preparation of about 4-5 Powerpoint (PP) sheets as explanation materials. Also be prepared for an interview in Japanese.
	Materials and Chemical Engineering	
	Functional Polymer Science	
Applied Biology	—	Presentations shall include preparation of about 5-6 Powerpoint (PP) sheets as explanation materials. Also be prepared for an interview in Japanese.

6. Announcement of Successful Applicants

Information regarding successful applicants will be posted on the campus bulletin board on the following date; successful applicants will also be notified in writing by mail.

February 28, 2012 (Tue); 4:00 pm

7. Admission procedures and payments

Successful applicants are requested to submit the required documents within the term for admission procedures, and to make the payments as specified.

入学手続に必要な書類等は、合格通知書に同封して送付します。

(1) 入学手続期間

当該試験場 キャンパス	入学手続期間
上田キャンパス	平成24年3月7日(水)～平成24年3月13日(火) 8時30分から17時まで 土曜日及び日曜日は受け付けません。 郵送による場合は平成24年3月13日(火)までに必着

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金(入学料・授業料)の額

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料 (前期) 267,900円 (後期) 267,900円

(注) 金額は平成23年4月現在のもので、入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

(5) 提出書類等

本学入学に必要な誓約書、学生カード等提出すべき書類については、入学手続書類送付時に同封します。

8. 注 意 事 項

(1) 出願書類に不備があるものは、受理しません。

(2) 出願手続後の書類の変更は、認めません。

(3) 受理した出願書類及び入学検定料は、どのような理由があってもお返しできません。

(4) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

(5) 試験時の携帯品は、受験票及び筆記用具とします。

Documents and other materials required for admission procedures will be sent with the notice of acceptance.

(1) Term for Admission Procedures

Test venue campus	Term for Admission Procedures
Ueda Campus	March 7, 2012 (Wed.)–March 13, 2012 (Tue.); 8:30am–5:00pm office closed on Saturday and Sunday Documents submitted by mail must be arrived no later than March 13, 2012 (Tue.)

(2) Location for Admission Procedures

See “Address submissions to” column in “4. Application procedures.”

(3) Payment of Fees for Admission

① Fees

A . Admissions Fee 282,000 yen

B . Tuition (first semester) 267,900 yen (second semester) 267,900 yen

Note : The fees listed above are the current amounts for April 2011. Any amendments to rules regarding admissions fee and tuition will take effect immediately and be applied to entering students and as well as students already enrolled in regular course studies. Information concerning the fees to be paid and the methods of payment will be sent together with the admission documents.

② Admissions fees paid cannot be refunded under any circumstances.

③ For students having difficulties paying the admissions fee or tuition, tuition waiver, tuition reduction and tuition monthly payment programs are available. Students are advised to apply after carefully reading the documents describing these programs which will be included with the admission documents.

(4) Notes of caution regarding the Admission Registration Procedure

① Once you have received the documents for admissions registration, please complete the procedure as early as possible.

② If the admissions registration procedure is not completed by the admissions registration deadline, it will be assumed that admission to the university has been forfeited.

③ If successful applicants fail to fulfill the prerequisites Shinshu University establish, enrollment will not be allowed.

(5) Documents to be Submitted

All necessary documents to be submitted including the terms of agreement form, student card, etc. will be included with the admission documents.

8. Notes regarding examinations, application procedures, etc.

(1) Applications will not be accepted unless all required documents are submitted.

(2) Documents cannot be changed after application procedures have begun.

(3) Application documents fees that have been received cannot be returned under any circumstances.

(4) Successful applications will be withdrawn in the event that any information included in submitted documents is found to have been falsified.

(5) Please bring the following items for written tests : Examination Card and writing implements.

- (6) 出願後、「受信場所」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に、届け出てください。
- (7) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学をすることはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求められます。
- (8) 学校教育における16年の課程を修了したこと（修了見込みを含む）を確認できる証明書の提出を求められます。

9. 障害がある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害がある方は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、次の日時までに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望専攻（コース）、障害の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

上田キャンパス：平成23年11月25日(金) 17時まで

10. そ の 他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、各専攻の所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した者には、修士の学位（工学、農学）が授与されます。

(2) 入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

(3) 在留資格について

入学した時点において在留資格が「留学」以外の方は、特別な事情がない限り、入学後すみやかに「留学」に在留資格の変更をしてください。

(4) 学生募集要項の郵送を希望する方は、返信用封筒（角形2号（33cm×24cm）の封筒に、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、390円分の切手を貼ったもの）を、別の封筒（表に『大学院修士課程外国人留学生特別選抜学生募集要項請求』と朱書きしたもの）に入れて、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に請求してください。

- (6) If there are any changes to your contact information after submitting your application, immediately notify the Entrance Examination Office in 4. Application Procedures.
- (7) Persons holding military status or who are affiliated with the military may not apply to or be enrolled in the university. At the time of application, persons with military histories may be asked to provide proof of forfeiture of their military status and / or affiliation with the military.
- (8) Applicants might be requested to submit a completion (or prospective completion) certificate of 16 years of school education.

9. Preliminary Consultation for Applicants with Disabilities

As the University may require special consideration on examination and study for applicants with disabilities, it requests disabled applicants who wish to enroll our master's program under this application guidelines to submit a document in writing including below-mentioned contents. Please submit or mail the document to the Admission Examination Office (see "Address for submission of documents" of 4. Application Procedures) by Friday, November 25, 2011 after obtaining an approval from your desired advisor. Please describe the following in the document : Department you wish to apply for, type and degree of disability, requesting matters that require special consideration on examination and study, aspects of daily life, etc. We may also request you to submit a document that describes your degree of disability (e.g. a copy of identification booklet for the physically disabled, doctor's medical certificate, etc).

Ueda campus : Friday November 25, 2011 by 5.pm

10. Other

- (1) Certification of completion and conferment of degrees

Persons who have been registered with the Graduate School of Science and Technology, Shinshu University Master's Program for two years or more, have acquired 30 credits or more in the subjects specified for each major, and furthermore who have passed the screening for an academic thesis as well as the final examinations, shall be conferred with a Master's Degree (Engineering or Agriculture).

- (2) For further information regarding entrance examinations, please contact the office indicated in the "Address submissions to" column of "4. Application procedures."

- (3) Status of Residence

Those with residential status other than that of "college student" should apply for a change of residential status to "college students" immediately following the completion of admission procedures, unless they have special circumstances.

- (4) Persons wishing to receive a copy of the Student Application Guidelines by mail, please indicate clearly in red on the request envelope : "Request for Student Application Guidelines ; Foreign Student (Special Selection) ; Shinshu University Graduate School Master's Program." Include a return envelope (No. 2 envelope [33cm×24cm]) with a 390 yen stamp affixed, clearly indicating the requesting person's name, address, and postal code, and send request to the office indicated in the "Address submissions to" column of "4. Application procedures."

信州大学大学院理工学系研究科

修士課程概要

(上田キャンパス)

専攻名	コース名	内 容
繊維・感性工学	先進繊維工学	<p>天然及び合成高分子の構造と物性。高含水・高弾性ゲル及び高弾性エンジニアリングプラスチックの構造と繊維化</p> <p>繊維及び繊維集合体である糸・布の加工過程の解析と計算機シミュレーション、複合紡績糸織の開発、画像処理による布の表面構造の解析</p> <p>繊維生成過程に関わる統計理論の構築とその応用、具体的には蚕の営繭行動の統計モデル構築、繊維生成工程の管理、製品の品質、寿命の解析</p> <p>動的システムの数学的モデルとその解析、特に特徴抽出機能及びパターン認識機能を持つ並列分散ネットワークの設計開発</p> <p>ファイバオプティクスによる物理量と化学量センサ・レーザ光による目視検査システムの開発、超小型光集積回路の作製とセンサ及び光学デバイスへの応用、繊維・工業製品の快適性の計測と人間工学の応用による解析、電子計算機による制御、情報処理システムの構築方法、分光計測の繊維・工業製品への応用</p>
	感性工学	<p>人が外界から情報を取得するメカニズムを分子、遺伝子、タンパク質、細胞、神経活動、脳、生体反応のレベルで解明し、感性の成立過程を理解し、製品に生かすべき感性の計測手法を開発するための教育と研究</p> <p>感性の文化的背景を組み込んで、感性の定量的表現を行い、色感、触感、存在感、生き生き感など、様々な感性の相関を探り、感性を総合的にとらえ、表現する方法を情報処理技術を駆使して確立するための教育と研究</p> <p>感性を製品に生かし、表現する方法を編み出し、感性の生きた製品を作り上げる技術を開発し、感性製品が人の手に渡りやすくする流通手段を確立するための教育と研究</p>
機械・ロボット学	—	<p>繊維及び粒子強化複合材料・構造体の設計と応用化技術、傾斜機能・シナジ機能材料の創製と評価、破壊と寿命予測、微視・巨視相関解析、環境応答性とリサイクル技術、知能材料とスマート構造体の開発、ナノテクノロジーによる機能発現（遮音機能、振動減衰機能、自己修復機能等々）、ナノファイバーの創成と応用、カーボンナノチューブの振動・液体輸送解析</p> <p>各種ロボットの開発（搾乳ロボット、超伝導織機、手紡ぎロボット、身障者リハビリシステムなど）、マイクロマシン（圧電体を用いた小型移動機構、極細繊維の力学評価システム、鉛フリー圧電デバイスなど）、計測と制御技術（柔軟物の高機能ハンドリングと運動制御、生体の電気・電子計測、活性炭素繊維など）、新世代自動車システム開発（ソーラーカー、燃料電池カー、フォーミュラカーなど）</p> <p>環境浄化技術の開発、二重拡散対流の流動と伝熱、吸収式ヒートポンプにおける吸収促進技術、熱流体数値解析、熱物性値の簡易測定法、エネルギー工学および各種先端技術における伝熱制御、流れの可視化技術、沸騰、凝縮、相変化を伴う熱流動、二相流、マイクロ伝熱流動、火力・原子力発電</p>

機 械 ・ ロ ボ ッ ト 学		<p>硬骨魚の鰭の再生機構の解析，骨の形と大きさを決める仕組みの解明，精子の鞭毛運動の制御機構の解明，三次元医用画像情報に基づく患者別力学シミュレーション，X線 CT 画像の精度向上による診断・検査技術の改良，セルオートマトンモデルによる力学構造物の生成シミュレーション</p> <p>イルカの遊泳挙動の解析，イルカの尾びれの力学的特性，イルカの尾びれ型振動翼推進機の開発，陸棲軟体動物の腹足推進メカニズムの解明，腹足移動機構の移動用福祉機器への応用，アテローム性動脈硬化症による動脈硬化斑の力学的な崩壊メカニズムの解明，動脈病変部における血栓の生成とその成長による閉塞の流体力学からのアプローチ，データグループや筋電図を用いたヒトの手指の運動解析</p> <p>生物の遊泳のメカニズムからインスピレーションを得たロボットの開発，ヒトの筋骨格系の解剖学的構造に示唆を得たロボットフィンガーの開発，ヒトの筋協調に着目した筋骨格5指ロボットハンドのシナジー制御，人工筋肉（空気圧・水圧駆動アクチュエータ）を用いたヒトに優しいロボットの開発，人の感情を読み取って癒しを与えるコミュニケーションロボットの研究，生物のリズム運動の仕組みに学んだウェアラブル・ロボティクスーツの開発，高分子ゲルや細胞培養技術を用いた人工筋肉の創製</p>
		<p>過去の試験問題を公開しています。詳細は下記のインターネットホームページをご覧ください。</p> <p style="text-align: center;">http://pmac103.shinshu-u.ac.jp</p> <p>グラファイト，フラーレン，カーボンナノチューブ，ナノダイヤモンドなどナノ炭素系材料の構造と物性制御・機能発現，それらのエネルギーデバイス，ナノベアリング，高強度複合材料等への応用，フッ素化学を駆使した機能性無機材料の創製等に関する研究</p> <p>分子設計にかかわる量子化学・計算化学の基礎理論や手法の展開，並びにその応用に関する研究</p> <p>有機光化学，特に化学発光の基礎的研究と機能付与によるセンシングへの応用および機能性ケイ光分子の開発，シクロプロパンの特徴を活かした合成反応の開発，見出した新規反応を鍵反応とする生理活性天然物の全合成，原子および官能基の性質に着目した小分子不斉有機触媒のデザインと合成，創出した新規触媒の高選択的不斉官能基変換，不斉炭素炭素結合形成反応への応用等の研究</p> <p>コロイダルシリカ，有機ポリマー系微粒子，ハイドロゲル微粒子のフォトリソグラフィック結晶をめざしたコロイド結晶化技術の開発，高分子ゲルおよび結晶の高強度材料・自律応答材料・エネルギー変換材料等への応用と機能開発の研究</p> <p>ボラ型電解質やジェミニ界面活性剤の合成とそれらの染色助剤や廃液処理剤への応用，微視的環境プローブの開発，繊維のナノ機能加工，界面活性剤分子集合体・高分子等の機能，有機無機複合型ナノ粒子・ナノファイバーの開発と機能開発の研究</p> <p>機能性高分子ナノ微粒子の開発・評価・応用，界面現象・LB膜に関する基礎研究</p>
	化 学 ・ 材 料	応 用 化 学
	材 料 化 学 工 学	

化学 ・ 材 料	材料化学工学	<p>超微粒子・薄膜・繊維・ファインセラミックスなどの形態制御と機能設計、燃料電池・キャパシタ・太陽電池などエネルギー材料の開発、電子・光・触媒・生物などが関与する新しい機能材料の創出、新しい製造プロセス・装置の開発、システムの評価手法の確立</p> <p>数理的手法および実験による各種材料の物性解明、量子効果をはじめとする物性に関する複雑な現象の体系化、電磁波利用による物性と応用研究、繊維・高分子・無機-有機ハイブリッド材料の開発と物性解明と応用、界面設計による新規材料の創出と物性解明</p>
	機能高分子学	<p>ナノファイバーを用いた生医学材料の展開、幹細胞を用いた臓器創成工学へのアプローチ、タンパク質、多糖類などの天然高分子材料を素材として用いた生医学材料の開発、生物繊維原料タンパク質に関する生化学</p> <p>超分子化学に基づく新規ゲル化剤や増粘剤の開発、ゲル化機構の解明、ゲル化剤・増粘剤の化粧品などへの応用、異種素材（ナノ材料）との組み合わせによる繊維の高性能化（高強度化）・高機能化（導電化、抗菌付与など）、イオンや物質の透過を制御する機能高分子膜・マイクロメタルテキスタイル・カーボンナノファブリックの開発と応用、薄型軽量燃料電池の開発</p> <p>人工筋肉を目指した高速大変形高分子アクチュエータの開発、高分子材料の電場・磁場応答性に関する研究、化学分解性を有する環境低負荷型機能性有機材料の開発、光機能性有機材料の開発、新しい機能高分子、高分子錯体の分子設計と合成、機能の応用、生体内機能錯体のバイオミメティクスによる機能繊維の開発、低分子化合物の自己集合を利用した機能性材料の開発・機能評価・応用についての研究</p> <p>太陽電池等の電子材料に応用可能な新規液晶物質の合成と物性、特にディスコティック液晶物質のカラムナー相における自発的配向制御と有機薄膜太陽電池への応用、有機ELや有機トランジスタ、有機太陽電池などの材料科学とデバイス応用に関する研究、糖類を構成要素とする超分子材料を用いた機能性材料の開発、多糖類由来ナノウィスカー（微結晶）をフィラーとして用いた複合材料の開発</p>
応用 生 物 科 学	—	<p>植物オルガネラ（液胞・葉緑体）機能解析と閉鎖系での植物生産システム</p> <p>生体組織を原材料としたセルフリサイクル型医用材料の研究開発と応用</p> <p>環境化学分野（環境分析、毒性評価法および環境浄化法など）</p> <p>ゲノム情報や遺伝子機能解析による植物の遺伝的改良の効率化</p> <p>陸水生態学、環境衛生学。ヒトの健康と水環境の保全に関する研究</p> <p>植物の二次代謝酵素・遺伝子機能の解析と代謝制御、物質生産等への応用</p> <p>生体内タンパク質合成機構の解明及び有用タンパク質資源の探索・応用化</p> <p>昆虫の季節的な発生可塑性の分子解析と応用技術の開発</p> <p>細菌のバイオフィーム形成と表層ストレス応答機構の研究</p> <p>昆虫生体高分子の新しい利用技術の開発を目指した研究</p> <p>有用微生物の探索と利用、生物工学的手法を用いた有用菌株の分子育種</p> <p>枯草菌およびその類縁菌に関するゲノムレベルでの応用微生物学的研究</p> <p>哺乳動物における遺伝資源保存ならびに生殖工学技術に関する研究</p> <p>植物分子生物学に立脚した作物の形態や耐病性などの性質の改善</p>

応用生物学	—	食糧・エネルギー問題解決への貢献を目指した植物科学の基礎・応用研究
		家蚕・野蚕の遺伝資源の収集・保存と新規実用系統の育成に関する研究
		遺伝子工学を用いた、より役に立つ植物や微生物を作るための研究
		蛋白質工学（有用蛋白質開発応用）、構造生物学（蛋白質構造機能解析）
		昆虫の環境応答機構に関する分子生理学的研究
		家蚕や桑・棉など各種繊維動植物の生物機能を主に生化学的立場から解明
		核酸やタンパク質などの機能構造解析・相互作用のメカニズム解析と応用

一般選抜用 (第2次募集)
For General Selection (Secondary Call)

社会人特別選抜用
For Working Student Special Selection

外国人留学生特別選抜用
For Foreign Student Special Selection

平成24年度
Academic Year 2012

信州大学大学院理工学系研究科修士課程
Master's Program,
Graduate School of Science and Technology, Shinshu University

入学資格審査申請書

Admission Qualification Application Screening Report

希望専攻 Desired Department		(希望コース) Desired Course		希望指導教員 Desired Advisor	
フリガナ 氏名 Name		現職 Current Occupation			
生年月日(年齢) Date of Birth(age)	昭和・平成・西暦 (Year)	年 月 日生 (Month) (Date)	(歳) (Age)	(外国人の場合は) 西暦で記入	
現住所 Current Address	〒 Postal Code			Tel	- -
学歴 Educational History					
年 月 日 Date	事 項 Details				
職歴 Work History					
年 月 日 Date	事 項 Details				

平成 年 月 日

事前審査申請書

信州大学大学院理工学系研究科長 殿

フリガナ
志願者氏名 印

生年月日 昭和・平成
西暦 年 月 日

今般、貴大学大学院理工学系研究科修士課程（ 専攻）（ コース）
に入学を志願するにあたり、事前審査を受けたく、所定の書類を添えて申請しますので、よろ
しくお願いします。

審査結果 通知書 送付あて先

<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
住所

電話（ ）
氏名

平成24年度 信州大学大学院理工学系研究科
修士課程入学志願票

平成24年度
信州大学大学院理工学系研究科
修士課程
受験票

受験番号	※	志望専攻	専攻
フリガナ			
氏名 (自国語)		志望コース	繊維・感性工学専攻及び化学・材料専攻の志望者は、下の欄にコース名も記入 コース
ローマ字	(外国人のみローマ字も記入)	希望指導教員氏名	☆
生年月日	昭和・平成・西暦 年 月 日 (歳) 男・女 (外国人の場合は西暦で記入)	卒業研究等現在の指導教員	(信州大学の在籍者のみ記入)
国籍	(外国人のみ記入)		
出願資格	国立 公立 私立 昭和・平成・西暦 年 月 (卒業見込み・卒業) (外国人で外国の大学を卒業の場合は西暦で記入)	大学	学部 学科 課程
現住所 (本人受信場所)	〒 _____ 住所 電話 (_____) - (_____) - (_____) e-mail アドレス		
緊急時の連絡先	〒 _____ 住所 電話 (_____) - (_____) - (_____)	氏名 本人との関係	
履 歴 書			
	年 月 [外国人の場合は西暦で記入]	修年 業限	事 項
学 歴 [高等学校から入学するに限り記入し、外国人は小学校から入学し、修業年限も記入する。]	昭和・平成・西暦 年 月		小学校 入学
	昭和・平成・西暦 年 月	年	小学校 卒業
	昭和・平成・西暦 年 月		中学校 入学
	昭和・平成・西暦 年 月	年	中学校 卒業
	昭和・平成・西暦 年 月		高等学校 入学
	昭和・平成・西暦 年 月	年	高等学校 卒業
	昭和・平成・西暦 年 月	年	大学 学部 学科・系 入学
	昭和・平成・西暦 年 月	年	大学 学部 学科課程 卒業見込み卒業
	昭和・平成・西暦 年 月	年	大学 学部 研究生 入学
	昭和・平成・西暦 年 月	年	大学 学部 研究生 修了見込み修了
職 歴	昭和・平成・西暦 年 月		入社
	昭和・平成・西暦 年 月		現在に至る 退社
	昭和・平成・西暦 年 月		入社
	昭和・平成・西暦 年 月		現在に至る 退社
賞 罰	昭和・平成・西暦 年 月		
繊維・感性工学専攻、化学・材料専攻及び応用生物科学専攻志望者のみ記入 TOEIC テストのスコアを試験科目の得点に換算することを 選択する ・ 選択しない (いずれかを○で囲んでください。)			

受験番号	※
志望専攻	専攻
フリガナ	
氏名	

写真貼付欄
(縦4cm×横3cm)
写真の裏面に氏名を記入
(全面のりつけ)

(切り取らないこと)

平成24年度
信州大学大学院理工学系研究科
修士課程
写真票

受験番号	※
志望専攻	専攻
フリガナ	
氏名	

写真貼付欄
(縦4cm×横3cm)
写真の裏面に氏名を記入
(全面のりつけ)

(切り取らないこと)

- 注意1) ※印欄は記入しないでください。
 注意2) 繊維・感性工学専攻及び化学・材料専攻の志望者は、コース名も記入してください。
 注意3) 裏面の記入上の注意事項を読み記入してください。
 注意4) ☆印欄は、信州大学繊維学部在籍以外の方は必ずご記入ください。
 また、予め希望指導教員の下承を得てください。

入学志願票等記入上の注意事項

1. 全般について

- (1) 黒か青のペン又はボールペンで記入してください。
- (2) ※印の欄は記入しないでください。

2. 各欄の記入について

(1) 出願資格

「卒業見込み・卒業」については、該当するものを○で囲んでください。

(2) 現住所〔本人受信場所〕

出願時から入学時まで、確実に受信できる場所を明記してください。なお、出願後に変更が生じた場合は、受験番号、氏名、志望専攻（コース）名を明記の上、届け出てください。

(3) 履 歴 書

- ① 学歴欄は、高等学校入学から記入してください。ただし、外国人の方は、小学校入学から記入するとともに、修業年限の欄も記入してください。
- ② 学歴欄の「卒業見込み・卒業」、「修了見込み・修了」及び職歴欄の「現在に至る・退社」については、該当するものを○で囲んでください。
- ③ 研究生歴のある方は、その旨を記入してください。

3. 受験票・写真票

受験時に眼鏡を使用する場合は、必ず眼鏡使用の写真を貼ってください。

- ◎ 繊維・感性工学専攻を志望する方のうち、専攻が課す一般英語を受験する代わりに、TOEICテスト（TOEIC IP, カレッジ TOEIC を除く。以下同じ。）のスコアを一般英語の試験の得点に換算することを選択する方、並びに化学・材料専攻及び応用生物科学専攻を志望する方のうち、これらの専攻が課す外国語科目（英語又は専門英語）を受験する代わりに、TOEICテストのスコアを英語又は専門英語の試験の得点に換算することを選択する方は、入学志願票にその旨を記入するとともに、「TOEICテストのスコア」の原本を提出してください。原本は後日お返しします。

平成24年度 信州大学大学院理工学系研究科
修士課程入学志願票

平成24年度
信州大学大学院理工学系研究科
修士課程

受験票

受験番号	※	志望専攻	専攻
フリガナ			
氏名		志望コース	織維・感性工学専攻及び化学・材料専攻の志望者は、下の欄にコース名も記入
ローマ字	(外国人のみローマ字も記入)		コース
生年月日	昭和・平成・西暦 年 月 日 (歳) 男・女 (外国人の場合は西暦で記入)	希望指導教員氏名	☆
出願資格	国立 公立 私立	大学	学部 学科 課程
		昭和・平成・西暦 年 月 (卒業見込み・卒業) (外国人で外国の大学を卒業の場合は西暦で記入)	
勤務先及び職業(正規職員)	会社名 〒	職名	
	住所		
	電話 () - () - ()		
	e-mail アドレス		
現住所(本人受信場所)	住所		
	電話 () - () - ()		
	e-mail アドレス		
緊急時の連絡先	住所	氏名	
	電話 () - () - ()	本人との関係	
履 歴 書			
学 歴 [高等学校から入学すること、ただし、外国人は小学校から入学し、修業年限も記入する。]	年 月	修業年限	事 項
	昭和・平成・西暦 年 月	年	小学校 入学
	昭和・平成・西暦 年 月	年	小学校 卒業
	昭和・平成・西暦 年 月	年	中学校 入学
	昭和・平成・西暦 年 月	年	中学校 卒業
	昭和・平成・西暦 年 月	年	高等学校 入学
	昭和・平成・西暦 年 月	年	高等学校 卒業
	昭和・平成・西暦 年 月	年	大学 学部 学科・系 入学
	昭和・平成・西暦 年 月	年	大学 学部 学科課程 卒業見込み卒業
	昭和・平成・西暦 年 月	年	大学 学部 研究生 入学
昭和・平成・西暦 年 月	年	大学 学部 研究生 修了見込み修了	
職 歴	昭和・平成・西暦 年 月		入社
	昭和・平成・西暦 年 月		入社
	昭和・平成・西暦 年 月		現在に至る
賞 罰	昭和・平成・西暦 年 月		

受験番号	※
志望専攻	専攻
フリガナ	
氏名	

写真貼付欄
(縦 4 cm×横 3 cm)
写真の裏面に氏名を記入
(全面のりつけ)

(切り取らないこと)

平成24年度
信州大学大学院理工学系研究科
修士課程

写真票

受験番号	※
志望専攻	専攻
フリガナ	
氏名	

写真貼付欄
(縦 4 cm×横 3 cm)
写真の裏面に氏名を記入
(全面のりつけ)

- 注意 1) ※印欄は記入しないでください。
 注意 2) 織維・感性工学専攻及び化学・材料専攻の志望者は、コース名も記入してください。
 注意 3) 裏面の記入上の注意事項を読み記入してください。
 注意 4) ☆印欄は、信州大学織維学部在籍以外の方は必ずご記入ください。
 また、予め希望指導教員の了承を得てください。

(切り取らないこと)

入学志願票等記入上の注意事項

1. 全般について

- (1) 黒か青のペン又はボールペンで記入してください。
- (2) ※印の欄は記入しないでください。

2. 各欄の記入について

(1) 出願資格

「昭和・平成・西暦」, 「卒業見込み・卒業」については, 該当するものを○で囲んでください。

(2) 勤務先及び職業〔正規職員〕

職名は, 具体的(主任研究員, 技術課長等)に記入してください。

(3) 現住所〔本人受信場所〕

出願時から入学時まで, 確実に受信できる場所を明記してください。なお, 出願後に変更が生じた場合は, 受験番号, 氏名, 志望専攻(コース)名を明記のうえ, 届け出てください。

(4) 履歴書

学歴欄は, 高等学校入学から記入してください。ただし, 外国人の方は, 小学校入学から記入するとともに, 修業年限の欄も記入してください。

また, 学歴欄の「卒業見込み・卒業」, 「修了見込み・修了」については, 該当するものを○で囲んでください。

3. 受験票, 写真票

受験時に眼鏡を使用する場合は, 必ず眼鏡使用の写真を貼ってください。

平成24年度 信州大学大学院理工学系研究科
修士課程入学志願票

受験番号	※		志望専攻	専攻
フリガナ				
氏名 (自国語)			繊維・感性工学専攻及び化学・材料専攻の志望者は、下の欄にコース名も記入	専攻
ローマ字 (外国人のみローマ字も記入)				
生年月日	昭和・平成・西暦	年 月 日	希望指導教員氏名	☆
	(歳)	男・女		
	(外国人の場合は西暦で記入)			
出願資格	国立 公立 私立	大学	学部	学科 課程
	平成 年 月 3 学年在学			
現住所 (本人受領場所)	〒 ー 住所			
	電話 () - () - ()			
	e-mail アドレス			
緊急時の連絡先	〒 ー 住所			
	電話 () - () - ()		氏名	
			本人との関係	
履 歴 書				
	年 月	[外国人の場合は西暦で記入]	修 業 限	事 項
学 歴 [高等学校から入学すること、ただし、外国人は入学から小学校入も修業年限も記入すること。]	昭和・平成・西暦	年 月	年	小学校 入学
	昭和・平成・西暦	年 月	年	小学校 卒業
	昭和・平成・西暦	年 月	年	中学校 入学
	昭和・平成・西暦	年 月	年	中学校 卒業
	昭和・平成・西暦	年 月	年	高等学校 入学
	昭和・平成・西暦	年 月	年	高等学校 卒業
	昭和・平成・西暦	年 月	年	大学 学部 学科・系 入学
	昭和・平成・西暦	年 月	年	大学 学部 学科・課程 3 学年在学
	昭和・平成・西暦	年 月	年	
	昭和・平成・西暦	年 月	年	
職 歴	昭和・平成・西暦	年 月		入社
	昭和・平成・西暦	年 月	同 上	退社
賞 罰	昭和・平成・西暦	年 月		

- 注意 1) ※印欄は記入しないでください。
 注意 2) 繊維・感性工学専攻及び化学・材料専攻の志望者は、コース名も記入してください。
 注意 3) 裏面の記入上の注意事項を読み記入してください。
 注意 4) ☆印欄は、予め希望指導教員の上承を得てください。

平成 24 年度
信州大学大学院理工学系研究科
修士課程

受 験 票

受験番号	※
志望専攻	専攻
フリガナ	
氏名	

写真貼付欄

(縦 4 cm×横 3 cm)

写真の裏面に氏名を記入
(全面のりつけ)

(切り取らないこと)

平成 24 年度
信州大学大学院理工学系研究科
修士課程

写 真 票

受験番号	※
志望専攻	専攻
フリガナ	
氏名	

写真貼付欄

(縦 4 cm×横 3 cm)

写真の裏面に氏名を記入
(全面のりつけ)

入学志願票等記入上の注意事項

1. 全般について

- (1) 黒か青のペン又はボールペンで記入してください。
- (2) ※印の欄は記入しないでください。

2. 各欄の記入について

(1) 現住所〔本人受信場所〕

出願時から入学時まで、確実に受信できる場所を明記してください。なお、出願後に変更が生じた場合は、受験番号、氏名、志望専攻（コース）名を明記のうえ、届け出てください。

(2) 履歴書

学歴欄は、高等学校入学から記入してください。ただし、外国人の方は、小学校入学から記入するとともに、修業年限の欄も記入してください。

3. 受験票，写真票

受験時に眼鏡を使用する場合は、必ず眼鏡使用の写真を貼ってください。

平成24年度
Academic Year 2012

信州大学大学院理工学系研究科
Graduate School of Science and Technology Shinshu University

修士課程入学志願票
Master's Program Admission Application Form

平成24年度
Academic Year 2012

信州大学大学院理工学系研究科
Graduate School of Science and Technology Shinshu University

修士課程
Master's Program

受験票
Examination Card

受験番号 Examination No.	※	志望専攻 Desired Department	専攻 Department
フリガナ [kana Japanese]			
氏名 Name (自国語) [in native language]		志望コース Desired Course	繊維・感性工学専攻及び化学・材料専攻の志望者は、下の欄にコース名も記入 Applicants for the Department of Textile and Kansei Engineering, and for the Department of Chemistry and Materials must fill out the course name in the column below as well
ローマ字 In Roman letters			コース course
生年月日 Date of Birth	西暦 年 月 日 Year/Month/Date (歳) (yrs.old)	希望指導教員 氏名 Name of Desired Advisor	☆)
国籍 Nationality			
出願資格 Application Qualification	国立 National 公立 Public 私立 Private	大学 University	学部 Faculty 学科 Prog.
	昭和・平成・西暦 年 月 Year/Month	年 月 (卒業見込み・卒業) (expected graduation or Graduation)	
	(外国の大学を卒業の場合は西暦で記入) (Please use western calendar if graduated from non-Japanese University)		
現住所 Current Address (本人 受領場所) [Contact address for applicant]	〒 Postal code: — 住所 Address	電話 () — () — () Tel:	e-mail アドレス e-mail address
緊急時の 連絡先 [Contact address in case of emergency]	〒 Postal code: — 住所 Address	氏名 Name	本人との関係 Relationship to applicant
	電話 () — () — () Tel:		
履 歴 書 Curriculum Vitae			
	年 月 Year/Month	修業 年限 Term of study 年 yrs.	事 項 Details 入学・卒業 等
学 歴 Educational History	昭和・平成・西暦 Year Month	年 月	小学校 Elementary School 入学 Admission
	昭和・平成・西暦 Year Month	年 月	小学校 Elementary School 卒業 Graduation
	昭和・平成・西暦 Year Month	年 月	中学校 Junior High School 入学 Admission
	昭和・平成・西暦 Year Month	年 月	中学校 Junior High School 卒業 Graduation
	昭和・平成・西暦 Year Month	年 月	高等学校 High School 入学 Admission
	昭和・平成・西暦 Year Month	年 月	高等学校 High School 卒業 Graduation
	昭和・平成・西暦 Year Month	年 月	大学 University 学部 Faculty 学科 Program 入学 Admission
	昭和・平成・西暦 Year Month	年 月	大学 University 学部 Faculty 学科 Program 卒業見込み 卒業 Completion/Expected Completion
職 歴 Work History	昭和・平成・西暦 Year Month	年 月	大学 University 学部 Faculty 研究生 入学 Admission
	昭和・平成・西暦 Year Month	年 月	大学 University 学部 Faculty 研究生 修了見込み 修了 Completion/Expected Completion
	昭和・平成・西暦 Year Month	年 月	入社 Entered Company 入社 Entered Company 現在に至る 退社 To Present
賞 罰 Rewards/ Penalties	昭和・平成・西暦 Year Month	年 月	

- 注意1) ※印欄は記入しないでください。
1. Please do not write in columns marked [※].
- 注意2) 繊維・感性工学専攻及び化学・材料専攻の志望者は、コース名も記入してください。
2. Applicants for the Department of Textile and Kansei Engineering, and for the Department of Chemistry and Materials must fill out the course name as well.
- 注意3) 裏面の記入上の注意事項を読み記入してください。
3. Please read information on reverse carefully before filling in this form.
- 注意4) ☆) 予め希望指導教員の了承を得てください。
4. ☆) Consent from the desired advisor is necessary in advance.

(切り取らないこと)

受験番号 Examination No.	※
志望専攻 Desired Department	専攻 Department
フリガナ kana(Japanese)	
氏名 Name	

写真貼付欄
Attach photo here

(縦 4 cm×横 3 cm)

写真の裏面に氏名を記入
(全面のりつけ)
(Use glue on entire surface)

(切り取らないこと)
(do not detach)

平成24年度
Academic Year 2012

信州大学大学院理工学系研究科
Graduate School of Science and Technology Shinshu University

修士課程
Master's Program

写真票
Photo card

受験番号 Examination No.	※
志望専攻 Desired Department	専攻 Department
フリガナ kana(Japanese)	
氏名 Name	

写真貼付欄
Attach photo here

(縦 4 cm×横 3 cm)

写真の裏面に氏名を記入
(全面のりつけ)
(Use glue on entire surface)

入学志願票等記入上の注意事項

Cautions when entering information in Admission Application Forms

1. 全般について

General

- (1) 黒か青のペン又はボールペンで記入してください。
Please write using black or blue ink (ball-point pen, etc.)
- (2) ※印の欄は記入しないでください。
Do not write in columns marked*.

2. 各欄の記入について

Admission Application Form

(1) 出願資格欄

Application Qualification column

短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の卒業者及び他の教育施設の修了者は，大学・学部・学科を消し，学校名・科名等を記入してください。

Persons who have graduated from at a junior college, technical college, or who have completed studies at a similar educational facility, please strike out "University/Faculty/Prog" And enter the name of the educational institution and the name of the course completed.

(2) 現住所〔本人受信場所〕

Current Address [Contact address for applicant] column

出願時から入学時まで，確実に受信できる場所を明記してください。なお，出願後に変更が生じた場合は，受験番号，氏名，専攻（コース）名を明記の上，届け出てください。

Please clearly indicate the location where the applicant can be contacted from the time of application until admission has been confirmed. Any change in this address should be reported to this office (please indicate name, Examination Number, and name of Department (course)).

(3) 履歴書

Curriculum Vitae

- ① 小学校から正確に記入してください。
Please enter information accurately, starting with elementary school.
- ② 入学等年月は，外国の学校を卒業した場合は，西暦で記入してください。
In the case of graduation from non-Japanese schools, please enter admission dates, etc., using the Western calendar.
- ③ 修業年限欄は，当該学校の修業年限を記入してください。
Please enter the number of years at each institution in the "Term of Study" column.

3. 受験票，写真票

Examinaion Card, Photo Card

受験時に眼鏡を使用する場合は，必ず眼鏡使用の写真を貼ってください。
If you expect to wear glasses for the examination, please be sure to attach a photo with glasses.

業務業績報告書

受験番号	※	氏名		備考	
業 務 業 績					
学術論文，技術報告， 特許・実務新案等	発行又は 発表の年月	発行所，発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者又は 共同発表者名	備	考

(注) 学術論文等は，別刷り又は写しを添付してください。

※印欄は記入しないでください。

研究計画書

受験番号	※	氏名		備考	
------	---	----	--	----	--

信州大学大学院理工学系研究科

※印欄は記入しないでください。

平成 24 年 度
信州大学大学院理工学系研究科

社会人特別選抜による特別措置希望調書

受験番号	※	志望専攻名等	(専攻 コース)	
フリガナ		性 別	男	女
氏 名		生 年 月 日	昭和・平成	年 月 日生
現 住 所	〒 都道府県			
	電話 () - () - ()			
勤 務 先	名称 (部局等)			
	所在地	〒 都道府県		
		電話 () - () - ()		
指導予定 教 員	専攻名等 (専攻 コース)	氏 名		
特記事項				

(注) 特別措置を希望する方は、予め指導予定教員と相談の上提出してください。

※印欄は記入しないでください。

記入例
Entry Example

- (注意) 1. 太枠内に日付, 住所, 氏名等を記入してください。
 2. 郵便局 (ゆうちょ銀行) を除く金融機関から振り込んでください。(ATM, パソコン, 携帯電話等からの振込みは行わないでください。)
 3. 金額を訂正したもの, 鉛筆書きしたもの, 金融機関の収納印がないものは無効となります。
 4. 振込み後, 納付確認書 (A票) 及び領収書 (B票) を受け取り, A票, B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認してください。
 5. 入学検定料納付確認書 (A票) は他の出願書類とともに提出してください。

A票 (大学提出用) 平成24年度 入学検定料納付確認書
(Form A) (Payment verification form)

依頼日	平成〇年 〇月 〇日
フリガナ 志願者氏名	シン シュウ タロウ 信州太郎
住所 〒123-4567 長野県〇〇市〇〇1-2-3 TEL 1234-56-7890	

日付, 氏名, 住所を記入してください。
大学への提出用となります。
Please fill in the date, your name, and address.
This form is to be submitted to the university.

1. 金融機関 (郵便局 (ゆうちょ銀行) を除く) の収納印がない場合は無効となります。
 2. 金額を訂正したもの, 鉛筆書きは無効となります。

学部コード	F 4
-------	-------



下記のとおり入学検定料として納付いたしました。

金額	千円	円
¥3,000.00	00	00

信州大学

(振込み後, 自分で切り離してください。)

銀行
支店

B票 (志願者保管用) 平成24年度 入学検定料領収書
(Form B) (Receipt)

依頼日	平成〇年 〇月 〇日
フリガナ 志願者氏名	シン シュウ タロウ 信州太郎
住所 〒123-4567 長野県〇〇市〇〇1-2-3 TEL 1234-56-7890	

(大切に保管してください)
振込み後, 金融機関の収納印があることを確認してください。
Please check that the receipt mark of the financial institution handling the payment transaction has been stamped here.

1. 金融機関 (郵便局 (ゆうちょ銀行) を除く) の収納印がない場合は無効となります。
 2. 金額を訂正したもの, 鉛筆書きは無効となります。

学部コード	F 4
-------	-------



下記のとおり入学検定料として領収いたしました。

金額	千円	円	手数料	円
¥3,000.00	00	00		

信州大学

(銀行で切り離してください。)

日付, 氏名, 住所を記入してください。
領収書ですので, 大切に保管してください。
Please fill in the date, your name, and address.
Keep this receipt in a safe place.

電信扱

平成24年度 振込依頼書 (取扱店保存)
入学検定料 (Deposit request form)

勘定科目	*
------	---

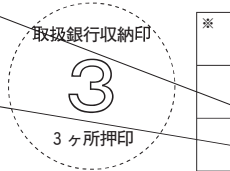
振込期間: 平成23年12月28日~平成24年1月11日

取扱銀行へ
お願い

学部コード(2桁)は氏名頭部に連続して打電してください。なお, 姓と名の間は1マス空けて打電してください。

依頼日	平成〇年 〇月 〇日	振込指定	普通 1752813	電信扱	金額	千円	円
受取人	振込先銀行	みずほ銀行 松本支店			金額	¥3,000.00	00
	口座名	コクリツダイガクハウジンシンシュウダイガク		現金			
		国立大学法人信州大学		内訳	当店券		
					他店券		
ご依頼人	学部コード(2桁)	志願者氏名(カタカナ)					
	F 4	シン シュウ タロウ					
	志願者氏名(漢字)	信州太郎					
	住所	〒123-4567 長野県〇〇市〇〇1-2-3 TEL 1234-56-7890					

カタカナで氏名を記入してください。
Please fill in your name in katakana characters.



氏名, 住所を記入してください。
Please fill in your name and address.

C票 (Form C)

信州大学

A票 (大学提出用) 平成24年度 入学検定料納付確認書

依頼日	平成 年 月 日
フリガナ 志願者氏名	
〒	
住所	
TEL	- -

学部コード	
F	4

1. 金融機関（郵便局（ゆうちょ銀行）を除く）の収納印がない場合は無効となります。
2. 金額を訂正したものの、鉛筆書きは無効となります。



下記のとおり入学検定料として納付いたしました。 _____ 銀行

金額	千	円
¥ 3 0 0 0 0		

_____ 支店

信州大学

(振込み後、自分で切り離してください。)

B票 (志願者保管用) 平成24年度 入学検定料領収書 (大切に保管してください)

依頼日	平成 年 月 日
志願者氏名	
〒	
住所	
TEL	- -

学部コード	
F	4

1. 金融機関（郵便局（ゆうちょ銀行）を除く）の収納印がない場合は無効となります。
2. 金額を訂正したものの、鉛筆書きは無効となります。



下記のとおり入学検定料として領収いたしました。 _____ 銀行

金額	千	円	手数料	円
¥ 3 0 0 0 0				

_____ 支店

信州大学

(銀行で切り離してください。)

電信扱

平成24年度
入学検定料

振込依頼書 (取扱店保存)

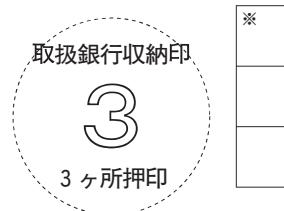
勘定科目	※
------	---

振込期間：平成23年12月28日～平成24年1月11日

取扱銀行へ
お願い

学部コード(2桁)は氏名頭部に連続して
打電してください。なお、姓と名の間は1
マス空けて打電してください。

依頼日	平成 年 月 日	振込指定	電信扱	手数料	円
受 取 人	振込先 銀行 みずほ銀行 松本支店	普通 1 7 5 2 8 1 3	金額	円	¥ 3 0 0 0 0
	口座名	コクリツダイガクハウジンシンシュウダイガク	現金		
		国立大学法人信州大学	内訳 当店券		
			他店券		
ご依頼人	学部コード(2桁)		志願者氏名(カタカナ)		
	F	4			
	志願者氏名(漢字)				
住所	〒				
	TEL	- -			



C票

信州大学